

## 逗子特別養護老人ホーム「杜の家」新築工事

---

### <敷地概要>

所在地	神奈川県逗子市沼間1丁目23(住居表示)
用途地域	第1種中高層住居専用地域
その他の地域・地区	防火指定なし(法22条区域)、宅地造成工事規制区域、埋蔵文化財包蔵地
日影規制	4H/2.5H(+4.0m)
道路幅員	西側 ≒ 7.0m
許容建蔽率	60%
許容容積率	200%
敷地面積	≒ 4382.52m <sup>2</sup> (1325.71坪)
許容建築面積	2629.51m <sup>2</sup> (795.43坪)
許容延床面積	8765.04m <sup>2</sup> (2651.42坪)

### <計画概要>

建物用途	特別養護老人施設
構造・規模	規模RC造、地下3階・地上2階建
計画床数	120床(ショートステイ20床・多少室50床・ユニット型50床)
建築面積	1493.57m <sup>2</sup> (451.80坪)
建蔽率	34.08%
法定延床面積	6808.51m <sup>2</sup> (2059.57坪)
施設占有面積	6553.28m <sup>2</sup> (1982.37坪)
容積対象床面積	6028.88m <sup>2</sup> (1823.74坪)
容積率	137.57%
施工床面積	8053.37m <sup>2</sup> (2436.14坪)
駐車台数	30台(平面)(地上6台/地下24台)
駐車場面積	779.63m <sup>2</sup> (235.84坪)
自転車/バイク台数	12台

## 全体計画指針

- 周辺環境との調和と既存緑地の保全

- ① 建築面積を本計画に必要な最少の面積に抑える
- ② 建築の形状をTの字型にする
- ③ 北東、南東→既存の緑地を可能な限り多く残す  
西側道路→街路樹となるような木々を植える
- ④ 外壁の色…薄い茶系統
- ⑤ 形状…四角くシンプルにする
- ⑥ 街灯…蛍光灯色ではなく自然光に近い白熱色とする

- 地上3階建て(計画当初)→地上2階建てに変更

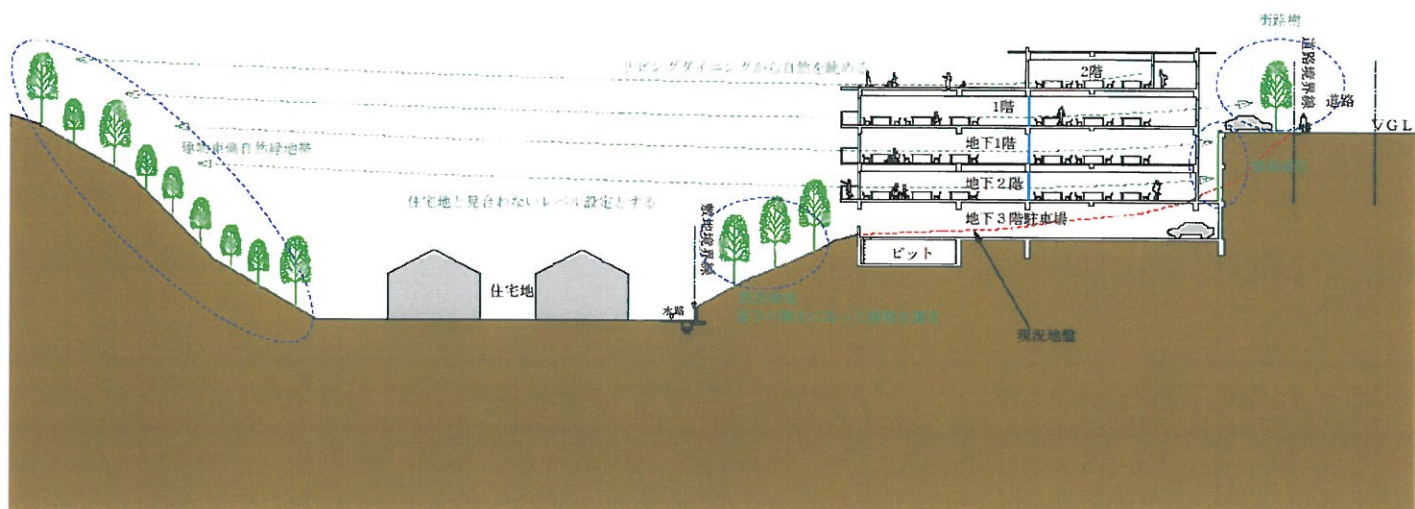
樹木に対しより多くの日光が当たる事と、西側の市営住宅、また北東側の宅地に対して圧迫感が軽減されることが期待できます。

今はまだ小さな樹木が大きく育ち、建物を支えるよう壁を覆い隠した時点で本計画の本質的な完成と考えております。

## レイアウト方針

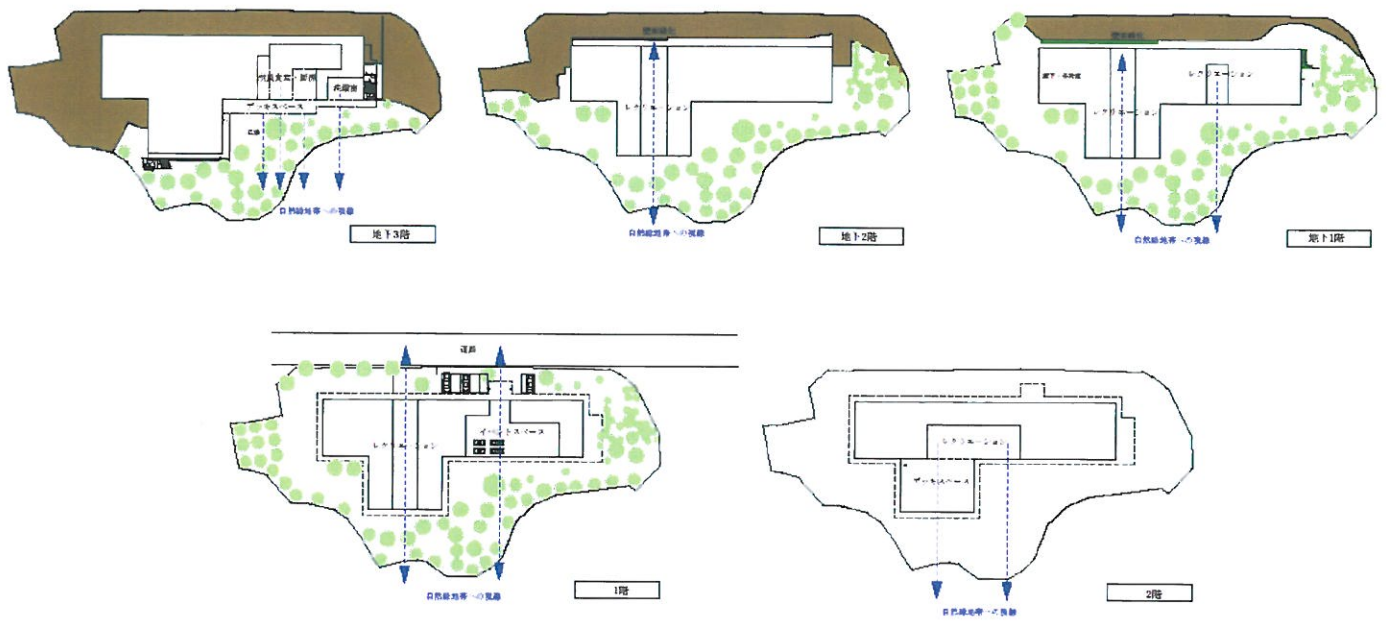
- ・ 入居者が、心地の良い景色を望める環境とすること。
- ・ 気持ちの良い職場環境とすること。
- ・ 施設運営スタッフの意見を取り入れ、効率的なレイアウトとすること。
- ・ 逗子市の自然環境に溶け込む植栽計画とすること。
- ・ 斜面敷地の切り土、盛り土を少なくし、経済的に設計すること。
- ・ 近接する住宅地に対して圧迫感が少ない計画とすること。

## 断面レイアウト



- ・ 建物東側自然緑地帯を、借景として望めるレベルに設定
- ・ 既存住宅と見合わないレベルに設定
- ・ 本施設と既存住宅地との間に距離を取り、その間に植栽を施し、見合いを無くす
- ・ 道路側を街路樹とし、近接公団住宅との見合いを軽減する

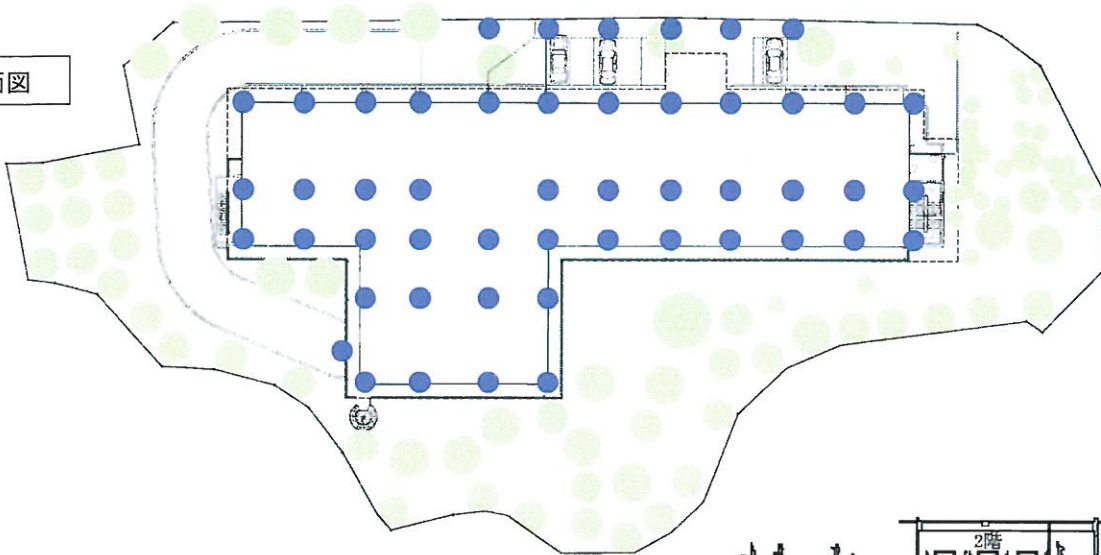
## 平面レイアウト



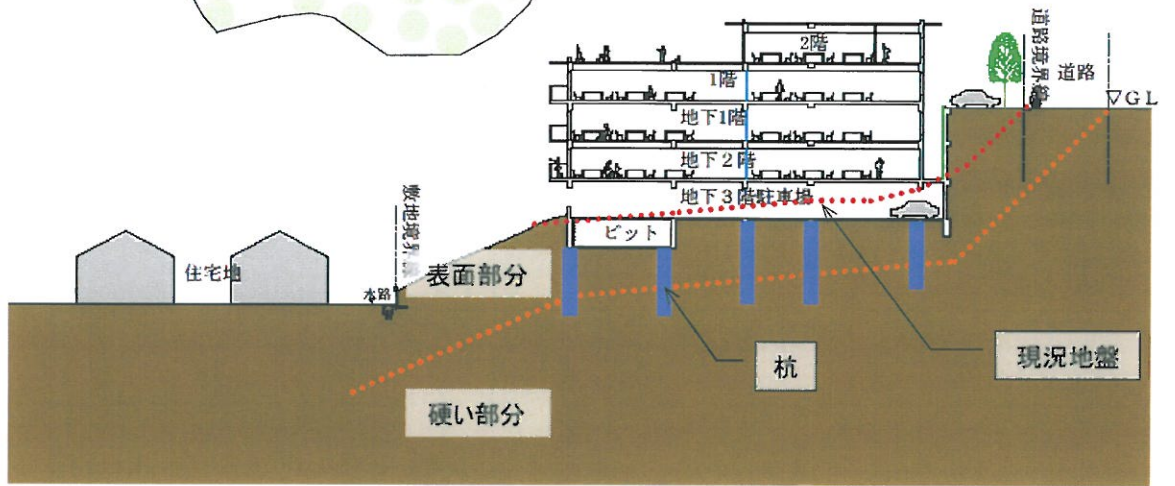
- ・ 各階のレクリエーションスペースに自然の景色が望める場所を設ける  
…一番長い時間を過ごす場所の環境を快適にするよう計画
- ・ 車いすの入居者のかたに合わせて手摺はガラスもしくはフラットバーを採用  
…低い目線からでも緑を望む事ができるように計画

# 杭について

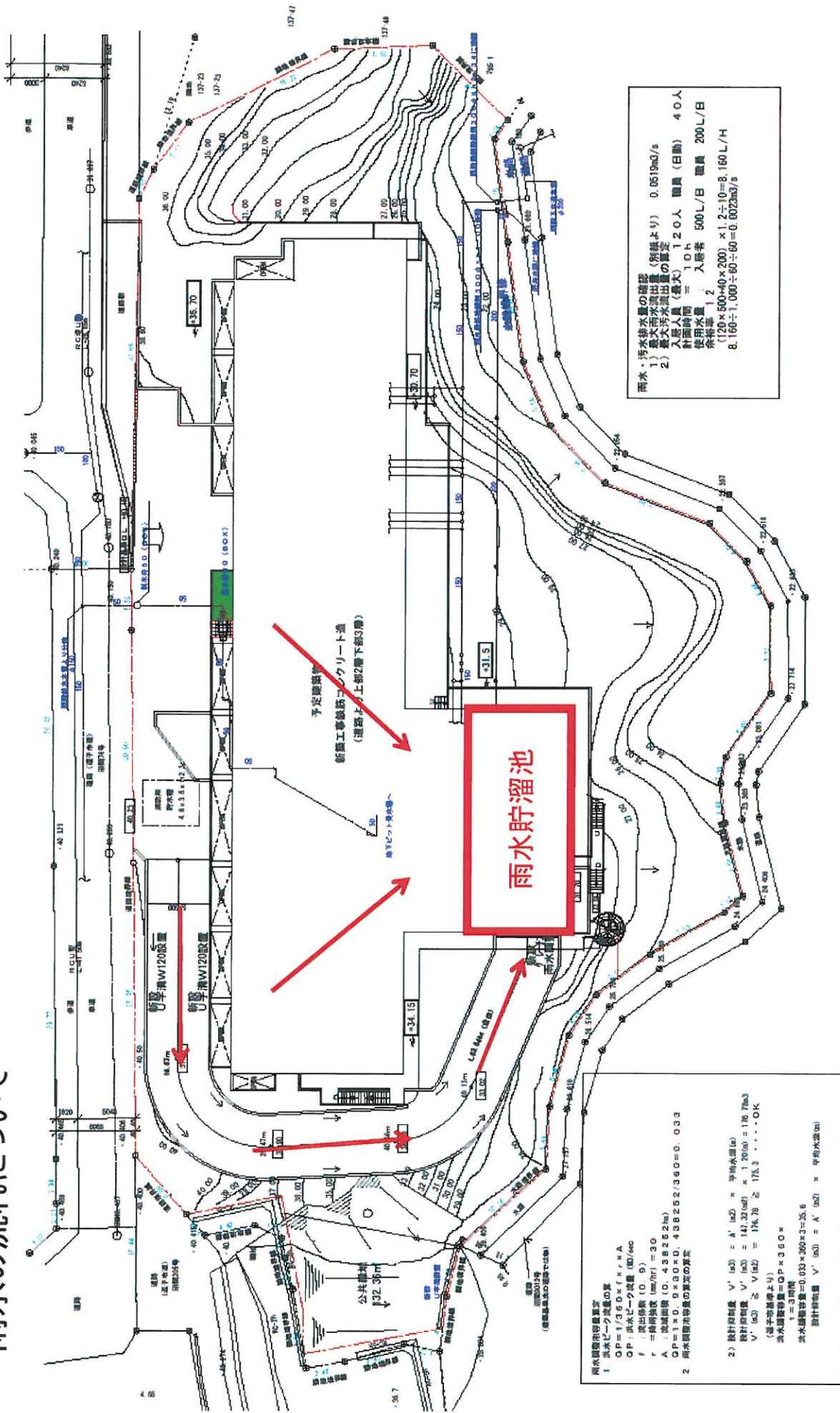
平面図



断面図



# 雨水の流れについて



雨水、汚水排水量の算定 (別紙より) 0.0519m<sup>3</sup>/s  
 1) 最大雨水排水量の算定 (別紙より) 4.0人  
 2) 最大汚水排水量の算定 (別紙より) 4.0人  
 入浴人員 (最大) 1.20人 職員 (日勤) 4.0人  
 利用時間 = 入浴者 500L/日 職員 200L/日  
 排水量 = (120×500+40×200) × 1.2 ÷ 10 = 8,160L/H  
 8,160 ÷ 1,000 ÷ 60 = 0.00288m<sup>3</sup>/s

雨水貯溜池の算定  
 1) 雨水貯溜池の算定  
 $OP = 1/3.65 \times f \times K \times A$   
 $OP = 1.13 \times 0.5 \times 1.0 \times 100$   
 $f = 1.0$  (雨水貯溜池) (別紙)  
 $K = 1.0$  (雨水貯溜池) (別紙)  
 $A = 100$  (m<sup>2</sup>)  
 $OP = 0.033$  (m<sup>3</sup>/s)  
 2) 雨水貯溜池の算定  
 $V' (m^3) = A' (m^2) \times H' (m)$   
 $V' (m^3) = 143.33 (m^2) \times 1.70 (m) = 243.66 (m^3)$   
 $V' (m^3) \geq V' (m^3) = 143.33 \times 1.70 = 243.66 (m^3) \dots OK$   
 (雨水貯溜池より)  
 排水量 = OP × 360 × t  
 排水量 = 0.033 × 360 × 3 = 35.6  
 設計流量  $V' (m^3) = A' (m^2) \times \text{平均水深}$

予定建設  
 新築工事建設コンクリート構  
 (道路より上部2層下部3層)

**雨水貯溜池**

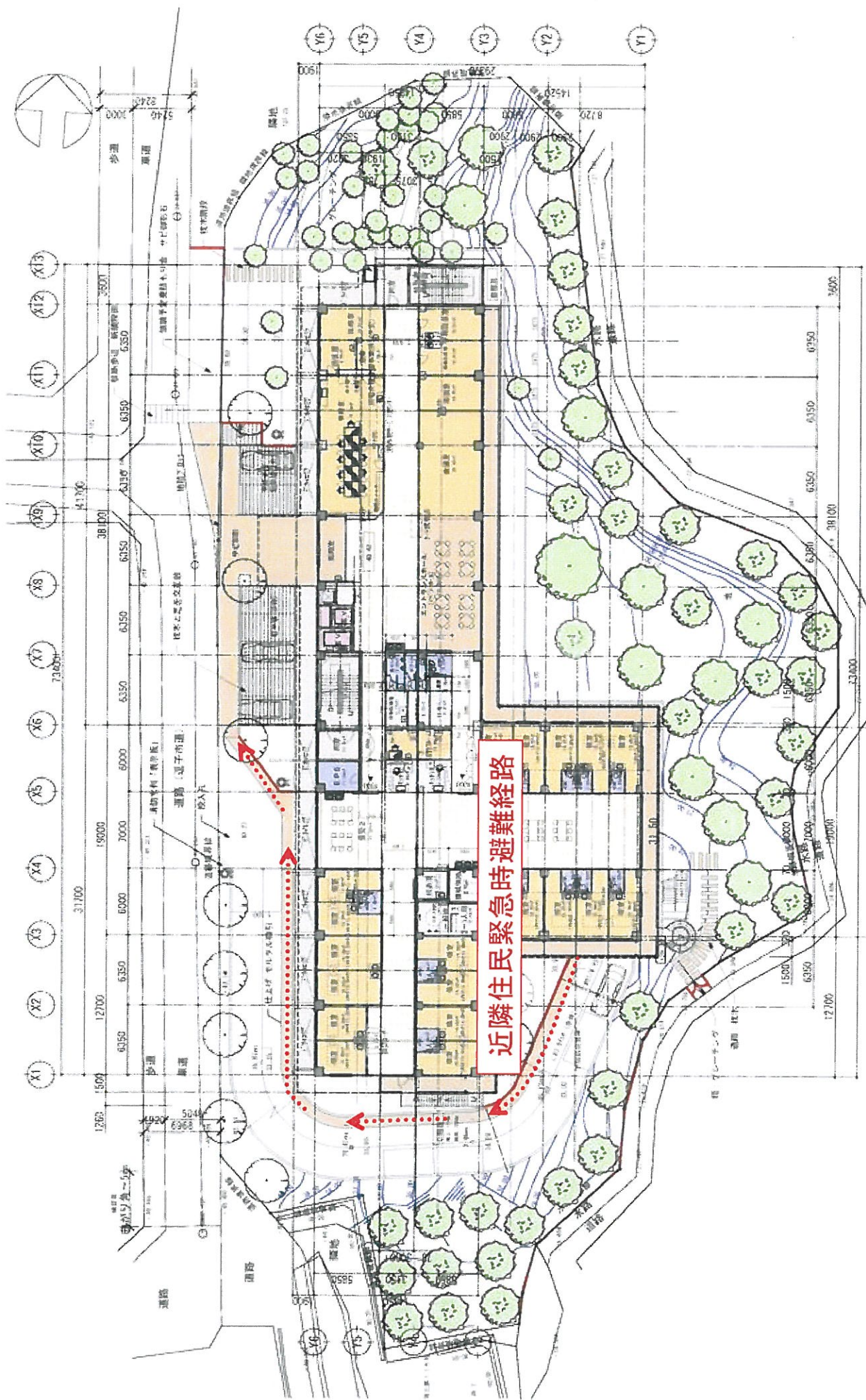
相馬建設株式会社	一級建築士事務所	PROJECT	電子特別養護老人ホーム「杜の家」新築工事	DATE	2012.02.01
	一級建築士事務所 (神奈川県知事) 第1563号	DRAW BY	SCALE	NO	K-10
	一級建築士事務所 (大田) 第34059号 三浦 正樹		1/300		



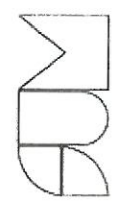








近隣住民緊急時避難経路



株式会社 sum design

設計者	株式会社 sum design	設計者	株式会社 sum design
設計者代表者	代表取締役 山本 浩一	設計者代表者	代表取締役 山本 浩一
設計者代表者住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1	設計者代表者住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
設計者代表者電話番号	03-5561-1111	設計者代表者電話番号	03-5561-1111
設計者代表者メールアドレス	sum@sumdesign.co.jp	設計者代表者メールアドレス	sum@sumdesign.co.jp
設計者代表者ウェブサイト	http://www.sumdesign.co.jp	設計者代表者ウェブサイト	http://www.sumdesign.co.jp
設計者代表者住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1	設計者代表者住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
設計者代表者電話番号	03-5561-1111	設計者代表者電話番号	03-5561-1111
設計者代表者メールアドレス	sum@sumdesign.co.jp	設計者代表者メールアドレス	sum@sumdesign.co.jp
設計者代表者ウェブサイト	http://www.sumdesign.co.jp	設計者代表者ウェブサイト	http://www.sumdesign.co.jp

A-







